

『MITSUHACHI(ミツハチ)プロジェクト』 5/23 (木) 名古屋栄三越の屋上で「ミツバチ教室」を開催 ～【SDGs】ミツバチで地域活性化～

名古屋学院大学(名古屋市熱田区熱田西町、学長：赤楚治之)は、5月23日(木)に名古屋栄三越で開催される『MITSUHACHI(ミツハチ プロジェクト)』課外授業イベントに参加します。

イベントには、現代社会学部の「プロジェクト演習 B」(担当：水野晶夫教授)を受講している14名が参加し、師勝はなの樹幼稚園の園児 約100名に寸劇やクイズによるみつばちの解説、遠心分離機を使った採蜜体験など「ミツバチ教室」を実施します。

『MITSUHACHI(ミツハチ)プロジェクト』課外授業イベント』概要

【日時】 2024年5月23日(木) 午前10時45分～正午ごろまで

※開会式から体験イベントまで
すべてご取材・撮影可能です

【会場】 名古屋栄三越 8階「オリエンタルビル屋上広場」塔屋内

【参加】 ・「師勝はなの樹幼稚園」105名予定(園児100名、教員5名予定)

・名古屋学院大学14名予定、オリエンタルビル株式会社5名予定、名古屋三越5名予定

【タイムスケジュール(予定)】

10:30～ 「師勝はなの樹幼稚園」園児到着

10:45～ イベント開会式、名古屋学院大学学生によるみつばちミニ解説(寸劇)

10:55～ 以下の5つの体験イベントをグループごとに体験

11:45～ 集合写真撮影

12:15～ 閉会、解散



※試食イメージ



※採蜜イメージ

【体験イベント】

①屋上広場には何があるの？(トマト農園や観覧車の説明)

②今年4月に採れた桜のはちみつを食べてみよう！

(マドラーで取り、クラッカーやビスケットにつけて試食)

③はちみつを採取してみよう！(遠心分離機を使って採蜜体験)

④はちの巣ってどうなっているの？(ガラス枠入りのはちの巣を間近で見学)

⑤はちのこと知ってるかな？(名古屋学院大学学生によるみつばちに関するクイズ)



屋上養蜂場は「だう」

◇名古屋学院大学みつばちプロジェクト

現代社会学部の「プロジェクト演習 B」を受講している学生を中心に大学キャンパス内の屋上で養蜂を行っています。名古屋キャンパス隣りの名古屋国際会議場が2010年に生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)の主会場になったことをきっかけに、大学キャンパス内で養蜂を開始しました。

【都市養蜂とSDGs】

生態系の感じられるまちづくり推進のため地域や企業と連携し、蜂蜜づくりを通じて地域活性化に取り組んでいます。

- ・地元商店街などと協力しはちみつ関連商品の開発
- ・幼稚園や地域の子ども達に向けて定期的なはちみつ採集イベントなどを実施
- ・就労継続支援 B 型事業所(名身連)との協業による、障がい者の働く意欲の向上や労働環境を改善 など



◆MITSUHACHI (ミツハチ) プロジェクト

オリエンタルビル株式会社、株式会社名古屋三越、名古屋学院大学による都市養蜂の連携プロジェクトです。2023年8月3日に協定を締結し、名古屋三越栄店屋上の一角を活用して養蜂を開始しました。プロジェクトは「地域貢献」「地域連携」「屋上遊休地活用・魅力向上」「社会課題解決」を目的に取り組んでおり、本学みつばちプロジェクトも活動に携わっています。